

相模原協同病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	「HFNC 用新型鼻カニューラ Optiflow+Duet の効果について」
研究番号	No. 317
当院の研究責任者 (所属)	藤島拓海 (医療技術部臨床工学室)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	高流量鼻カニューラ (HFNC) は、適切な加温・加湿を行うことで、鼻孔から高流量かつ安定した酸素濃度のガスを提供できる酸素療法である。 従来の HFNC 用鼻カニューラは左右対称型が一般的だったが、近年、より効果的な酸素化の改善、CO₂排出の向上、呼吸仕事量の軽減を目的として、カニューラ部分が左右非対称となった「Optiflow+Duet」が販売され、使用施設が増加している。 しかし、従来型との比較に関する研究データはまだ少なく、その有効性について十分に検証されていない。 本研究では、「Optiflow+Duet」が HFNC の効果を向上させるかを精査し、その改善効果を明らかにすることを目的とする。
データ調査期間	2025 年 7 月から 2026 年 1 月
研究の方法 (使用する試料等)	Optiflow NasalCannula、Optiflow+Duet NasalCannula を使用し、バイタルサインの記録等を行っていく。
試料情報の 他研究機関への提供 および提供方法	個人情報の管理を厳格に行い、学会発表に使用する
個人情報の取り扱い	個人情報は厳格に管理し、匿名化や暗号化を施すことで特定が不可能な状態を維持する。
本研究の資金源 (利益相反)	利益相反なし
お問い合わせ先	臨床工学室 PHS7678
備考	